

令和元年度中間貯蔵施設における除去土壌等の減容・再生利用方策検討 ワーキンググループの設置について

1. 目的

再生資材化した除去土壌を安全に利用する方策について検討するため、「中間貯蔵除去土壌等の減容・再生利用技術開発戦略検討会」（以下「検討会」という。）設置要綱の 3 項（5）※に基づき、「中間貯蔵施設における除去土壌等の減容・再生利用方策検討ワーキンググループ」（以下「再生利用 WG」という。）を設置する。

2. 検討事項等

再生利用 WG では、検討会の示した方針にしたがって、中間貯蔵除去土壌を再生資材化し、安全に利用する方策について検討を行う。また、再生利用 WG の委員構成は別表のとおりとする。

3. 事務

再生利用 WG の事務は、環境省から「平成 31 年度除去土壌等の減容・再生利用技術開発戦略の具体化等に係る調査業務」を受託した公益財団法人原子力安全研究協会が行う。

4. その他

- ・再生利用 WG において取りまとめた結果は、「中間貯蔵除去土壌等の減容・再生利用技術開発戦略検討会」に報告し、その検討に資するものとする。
- ・再生利用 WG は必要に応じ関係者から意見聴取を行うことができる。

※「中間貯蔵除去土壌等の減容・再生利用技術開発戦略検討会」設置要綱

3 検討会の構成

- (5) 専門の事項を検討するため必要があるときは、検討会にワーキンググループ又は臨時委員を置くことができる。

以上

(別表) 令和元年度中間貯蔵施設における除去土壌等の減容・再生利用方策検討
ワーキンググループ
委員名簿

(五十音順・敬称略)

	氏名	機関・所属・役職	出席 (予定)
委員長	勝見 武	国立大学法人 京都大学大学院 地球環境学堂 教授	出席
委員	石田 聡	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門 地域資源工学研究領域 地下水資源ユニット ユニット長	出席
〃	伊藤 健一	国立大学法人 宮崎大学 国際連携センター 准教授	出席
〃	遠藤 和人	国立研究開発法人 国立環境研究所 福島支部 汚染廃棄物管理研究室 室長	出席
〃	佐藤 努	国立大学法人 北海道大学 大学院工学研究院 環境循環システム部門 資源循環工学分野 教授	
〃	新堀 雄一	国立大学法人 東北大学大学院工学研究科 量子エネルギー工学専攻 教授	
〃	久田 真	国立大学法人 東北大学大学院工学研究科 土木工学専攻 教授	
〃	万福 裕造	国立研究開発法人 農業・食品作業技術総合研究機構 農業環境変動研究センター 環境情報基盤研究領域 土壌資源評価ユニット 上級研究員 兼 本部企画戦略本部	出席
〃	宮武 裕昭	国立研究開発法人 土木研究所 地質・地盤研究グループ 施工技術チーム 上席研究員	出席
〃	宮脇 健太郎	明星大学 理工学部総合理工学科 環境科学系 教授	
〃	横山 信吾	一般財団法人電力中央研究所 地球工学研究所バックエンド研究センター 主任研究員	出席
〃	吉原 恒一	日本原子力学会 クリーンアップ分科会委員 環境再生プラザ派遣専門家メンバー	出席